



# 診療科のご案内

大阪母子医療センター  
母性内科



## 妊婦および妊娠を希望する女性の診療を専門としています

母性内科は、内科的な視点から妊婦を診療し、胎児の立場に立って子宮内環境を改善することで児の健やかな出生にも寄与することを目的として、1981年10月の母子センター開院とともに設立されました。

妊婦および妊娠を希望する女性の診療を専門とするわが国で初めての総合診療内科です。母性内科の主な仕事は、産科医と密な連携をとりながら内科疾患を持つ女性の妊娠(合併症妊娠)と妊娠中に出現した内科疾患の診療(妊娠合併症)を、内科医の立場からサポートすることです。

これらを通じて、より安全な母体の管理と健康な児の出生を図っています。

※他院での産科通院・分娩予定の妊婦さんであっても、合併症の程度が軽ければ(インスリンを必要としない妊娠糖尿病など)、**母性内科のみの受診も可能です**。対象となる方がおられましたら、ご紹介ください。

### 診療内容・特色

#### 1. プレコンセプション・ケア(妊娠前管理)

内科疾患(糖尿病、高血圧、甲状腺疾患、膠原病、肥満、腎疾患、心疾患、てんかんなど)を持つ方(健診で異常を指摘された方も含む)の妊娠相談・妊娠可否の判断、妊娠前からの予防的合併症管理、計画妊娠を指導します。

#### 2. 合併症妊娠の管理

内科疾患<sup>※1</sup>を持つハイリスク妊娠につき産科と連携し妊娠中の管理をします。

#### 3. 分娩後管理

分娩直後から数か月の不安定な時期の内科合併症の管理、妊娠糖尿病や妊娠高血圧症候群などのフォローと次回妊娠への予防的管理指導をします。

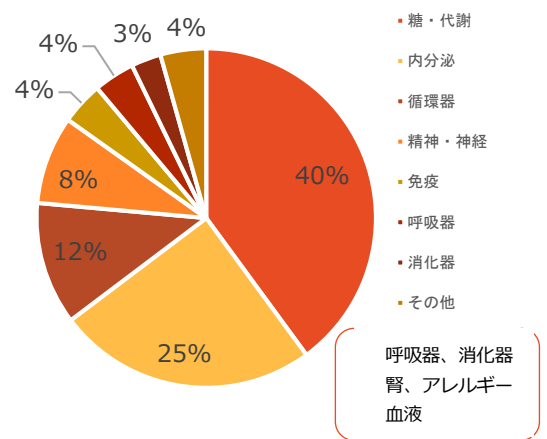
#### 4. 薬の相談

妊娠中及び授乳中の薬剤投与の相談に対して、国立成育医療研究センター内「妊娠と薬情報センター」の関西における拠点病院として、専門薬剤師と共に対応しています。

#### 5. 禁煙支援

妊婦・授乳婦(妊娠前の希望者含む)、妊婦の夫、小児の両親などに対し、一酸化炭素、ニコチン/コチニン濃度のチェック、行動療法、必要時(可能例)は投薬し禁煙を支援します。

入院主病名による患者内訳(2022年)



### ※1 主な内科疾患

- 代謝疾患: 糖尿病(1型糖尿病、2型糖尿病、妊娠糖尿病)、肥満症など
- 内分泌疾患: 甲状腺機能異常症(バセドウ病、橋本病、潜在性甲状腺機能低下症)、尿崩症、高PRL血症など
- 循環器疾患: 高血圧症(本態性、二次性)、不整脈、先天性心疾患など
- 免疫疾患: 膠原病(SLE、関節リウマチ、シェーグレン症候群)、抗リン脂質抗体症候群など
- 腎疾患: 慢性腎炎、ネフローゼ症候群、多発性嚢胞腎など
- 消化器疾患: ウイルス性肝炎(HBV・HCV)キャリア、潰瘍性大腸炎、クローン病、逆流性食道炎など
- 呼吸器疾患: 気管支喘息など
- 血液疾患: ITP、貧血、各種凝固障害
- 精神・神経疾患: 治療により、コントロールされているうつ状態、パニック障害、不安神経症、てんかんなど



## 受け入れに考慮を要する疾患

- ① 精神症状が安定しない高度の神経症、統合失調症、双極性障害など
- ② 化学療法、放射線治療を要する悪性疾患
- ③ 活動性が高い、もしくは不安定な状態の膠原病、心・腎疾患、結核などの伝染性の強い疾患
- ④ 不妊症（検査・治療はおこなっていません。）

\*対象疾患かどうか不明の場合は、母性内科医まで電話でご相談下さい。

\*各種ウイルス疾患については、防疫体制を整える必要がありますので、受診前に電話でご相談ください。



**主任部長 和栗雅子**

妊娠中だけでなく、妊娠前から分娩後の管理が大切です。継続した管理をお手伝いします。



**副部長 嶋田真弓**

妊娠を一つのきっかけに女性の健康の向上につなげるべく努力します。



### ◆スタッフ◆

常勤医師 2 名、非常勤医師 1 名  
外来応援医師 4 名  
専門外来担当医師 9 名

#### <専門外来>

『膠原病』 2 名・1 回/2 週

『循環器』 1 名・1 回/月

『腎 臓』 1 名・1 回/月

『心療内科』 5 名・1 回/2～4 週



母性内科ホームページ



## 特殊な検査と治療

### 1. 検査

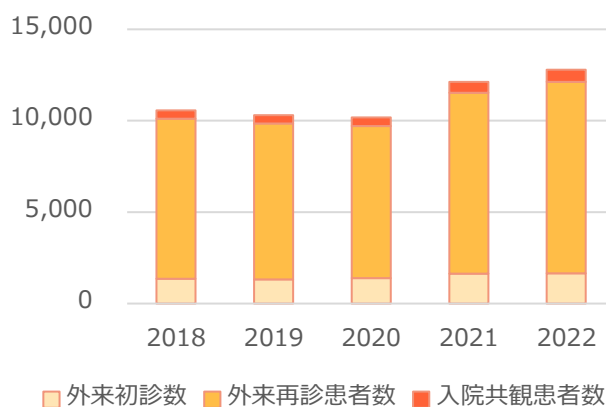
- ① 持続グルコースモニタリング (CGM)
- ② 抗 SS-A 抗体分画 (52kD、60kD) 検査
- ③ ループスアンチコアグラントをはじめとする各種凝固検査
- ④ 尿中ニコチン定性試験、呼気中一酸化炭素濃度測定

### 2. 治療

- ① 糖尿病のインスリンポンプ（持続皮下インスリン注入療法:CSII/SAP）
- ② 抗 SS-A 抗体陽性妊婦に対する胎児心ブロック予防
- ③ ITP に対するステロイド療法、免疫グロブリン療法
- ④ 禁煙治療：行動療法、禁煙補助薬処方※2

※2 ニコチンパッチは妊娠中禁忌、内服薬は現在出荷停止中

最近5年間の患者数



**大阪母子医療センター**

**患者支援センター**

〒594-1101 和泉市室堂町 840 TEL0725-56-1220 (代表)

初診予約：FAX **0725-56-5605** (24 時間受付：午後 7 時以降受領の FAX の回答は次の受付開始後です)

(2023 年 7 月発行)

